

国際バカロレアの認定に向け申請する学校の選定について

このことについて、別紙のとおり国際バカロレアの認定に向け申請する学校を選定し、準備委員会を立ち上げ、認定への準備を行うものとする。

(提案理由)

県立高等学校のあり方検討会提言の14の取組みの一つに掲げられている、国際バカロレア認定校・学科等の設置検討にあたり、熊本県教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則第2条の規定により、教育委員会において、国際バカロレアの認定に向け申請する学校を選定する必要があるため。

参考：関係法令条項

● 熊本県教育委員会の権限に属する事務の委任等に関する規則

(平成20年4月1日施行 教育委員会規則第5号)

第2条 (教育長へ委任しない事務)

- 2 教育長は、前項各号に掲げるもののほか、重要又は異例に属する事務については、教育委員会に付議しなければならない。

国際バカロレアの認定に向け申請する学校の選定について

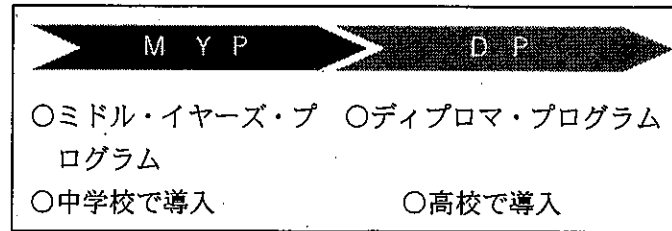
令和3年6月1日

高校教育課高校魅力化推進室

1 国際バカロレアの認定に向け申請する学校
 県立八代中学校及び県立八代高等学校

【理由】

- ・探究活動を核とする国際バカロレア教育の教育効果を活かすため、中高一貫教育校を対象に検討。
- ・外部検討委員（4名）から意見を聴取し、学力、グローバル人材育成や探究活動の状況、生徒確保の可能性からなる評価項目を作成。評価結果についても、妥当である旨の回答。
- ・八代市は「やつしろ国際化推進ビジョン」を策定し、南九州の物流拠点で世界最大級のクルーズ船の受入れ港でもある八代港を活用した観光・経済戦略、国際交流の拡充を展開する施策等の後押しとなることが期待できる。



【参考1】国際バカロレア（IB）とは

- ・国際バカロレア機構が提供する国際的な教育プログラム。
- ・課題論文、探究活動等の特色的なカリキュラム、双方向・協働型授業
 →地域や国際社会の発展に貢献できるグローバル人材を育成。
- ・最終試験で所定の成績を収めると世界標準の大学入学資格国際バカロレア（IB）資格が取得できる。
 （世界で約2500以上の大学、国内でも東大を始め62の大学でIB資格を活用した入学者選抜を実施）

【国際バカロレア教育の学習者像】



【参考2】国際バカロレア推進の意義、本県に導入を検討する理由

【意義】

- ①グローバル人材の育成に有効
- ②大学入学者選抜の選択肢の拡大
- ③双方向型授業の好事例

【理由】

- ・課題発見・解決能力、論理的思考力、コミュニケーション能力など、グローバル化に対応するための素養・能力を備えた人材育成のために、県立高等学校のあり方検討会提言の14の取組みの一つに掲げられている。

【参考3】認定までのスケジュール案

※今年度中に、IB準備委員会を設置し、認定に向けて具体的な検討を行う。

R3	R6	R7	R8	R9
<ul style="list-style-type: none"> ・IB準備委員会開催 ・教員の育成開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・MYP 候補校申請 (MYP 試行) 	<ul style="list-style-type: none"> ・DP 候補校申請 ・MYP 認定校申請 	<ul style="list-style-type: none"> ・MYP 認定 ・DP 認定校申請、認定 	<ul style="list-style-type: none"> ・DP 開始